

ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義

在宅療養生活を支援するために ～医療と多職種連携について学ぼう～

医療依存度が高い在宅療養生活者が増加する中で、介護サービスの利用者ニーズの更なる多様化・複雑化が予想されます。地域包括ケアシステムの中核を担う介護支援専門員は、今後さらに医療をはじめとする多職種協働・連携が求められます。次年度医療・介護制度改正においてもかかりつけ機能が強化されます。医療連携に苦手意識があるケアマネジャーの方々が多いのも現実です。

この機会に医療・多職種連携において役割が担えるケアマネジャーを目指しましょう

【本研修は主任介護支援専門員更新研修受講要件・個別要件②に該当する研修です】

■日 時：令和5年12月17日（日）10時00～13時00分

■場 所：ウインクあいち10階 1001会議室（名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

※（JR・地下鉄・名鉄・近鉄）名古屋駅より徒歩7分

■講 師：野田内科小児科医院 院長

公益社団法人愛知県医師会 副会長 野田正治 先生

■内 容：在宅医療と多職種連携等を学ぶ

■対象者：介護支援専門員もしくは職場の管理者等

■定 員：100名

■参加費：愛介連会員：2,000円 非会員：7,000円

※別途システム利用料220円が必要です。

■申 込：令和5年12月7日（木）までに、

一般社団法人愛知県居宅介護支援事業者連絡協議会ホームページ

愛知介護ネット（<https://www.aichi-kaigo.org/>）よりお申し込みください

※応募者多数の場合は申込締切り前でも応募受付を終了します。

受講票等の事前発行はいたしません。

■お問合せ：一般社団法人愛知県居宅介護支援事業者連絡協議会 事務局

〒460-0017 名古屋市中区松原三丁目7番15号

E-mail aikairen2016@gmail.com

